令和6年度 生瀬中学校グランドデザイン

--- <本県教育の目標>

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- O じょうぶな身体をつくり
 - たくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

<生瀬地区のめざす児童生徒像>

茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一 茨城県総合計画 子どもを産み育てやすい県を目指す (茨城県教育大綱) 学校教育指導の方針 すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

<大子町の教育目標>

個性と生きがいを育む教育・豊かな自然を愛し心のふれあう教育

i優しく思いやりがあり、興味·関心を広げて、目標に向かってチャレン; iジできる児童生徒の育成

本校の教育目標	進んで学び,心身ともにたくましく、思いやりのある生徒の育成
学校経営の基本理念	望ましい集団づくりを通し 『夢、笑顔、感動』 を育む活力ある学校
学 校 経 営 方 針	① 学び合う楽しさを実感する授業と確かな学力の定着 ② さわやかで心なごむ安全安心な教育環境づくりの推進 ③ 温かな人間関係づくりの推進 ④ 資質・能力の向上をめざした教職員研修の充実 ⑤ 全職員の共通理解に基づいた指導・相談体制の整備 ⑥ 一人一人の教育的ニーズに応じた指導体制の充実 ⑦ 学校・家庭・地域に開かれた学校の創造

≪めざす学校像≫

夢・笑顔・感動

- ◇信頼し合う温かい学校
- ◇生徒が進んで活動する学校
- !◇地域・家庭と連携・協働した学校!
- ◇教職員がやりがい・生きがいを もてる学校

≪めざす生徒像≫

(な)か良く 思いやりのある生徒 (博愛)

(ま)じめに 進んで学習する生徒

(正義)

(世)・一杯 夢や目標に努力する生徒

(勤勉)

≪めざす教職員像≫

- 情熱・力量・人間力 ◇生徒の心の声が聞こえる教職員
- ◇日々研鑽に励み魅力ある授業を 実践する教職員(昨年度の教育 活動 プラス1)
- ◇温かさと厳しさのある教職員

組 織 前向きな挑戦をする しかけ まかせ

標 目

生瀬中でなければできない教育の推進プロジェクト

【 夢(知育)

ル

目

内

容

各教科・道徳・総合

夢の実現に向け、学ぶ意欲の向上と自 己のよさの伸長

【 笑顔(徳育)

生徒指導・学年・学級経営

笑顔で生活できる人間関係づくりの推進と 規範意識や思いやりの心の育成

【 感動(体育)

特別活動・保健安全・体力・部活

感動体験の充実による、たくましく生 きる力の育成

①個別最適な学びを実現する授業 の展開

- ・生徒の振り返りを活用した授業づくり (指導の個別化)
- ・ 個に応じた学習課題の設定(学習の個別化 ·AIドリルTの活用)
- ・授業内容が分かった生徒:70%
- ②進んで学習に取り組む生徒の育成
- ・自分の考えをもつ時間の確保
- 伝え合う場の工夫
- ・話し合う活動で自分の考えを深めたり、 広げたりすることができている:70%
- ③家庭学習の質の向上と読書の推
- ・家庭学習提出率:80%
- ・生活記録を活用した家庭学習の推進
- 年間30冊以上読破:30%

①相互理解と協働する場の設定(人 間関係づくりの推進)

- 縦割りチームにおける異学年交流
- ・子どもとふれあう時間の確保

②学年・学級経営の充実(規範意 識の醸成)

- 「当たり前」のことを当たり前にできる生 徒の育成
- ・係や委員会活動における一人ひとりの責 任感の遂行
- ③いじめのない互いに認め合える 集団づくり(思いやりの心を育 てる)
- 生徒指導体制の機能化
- 教育相談の充実

①学校生活全体を通した体力向上の 推進

体力テスト(A+B):70% A級合格者数:10名

②自他の健康安全に対する実践力 を育成し、自己管理能力の向上

- •朝食摂取:100%
- ・食育指導の推進(給食残量の減少)
- ・登下校中の事故: 0件
- 虫歯治療率: 100%

③生徒会活動の充実

- ・生活目標と「当たり前」を意識したPDCA キャンペーン活動
- 生徒主体の学校行事の計画と運営

携

① 小中の連携

- ・小中連絡協議会と学校運営協議会の開催
- 統合・閉校に向けた交流事業

信頼される学校づくり

- 情報の発信(各種たより、ポータルサイト等の活用)
- ・感謝と誇りのある閉校記念事業等の開催
- 評価と活用(義務教育9年間を見通した指導) ③
 - 各種評価アンケート(教育課程、学校評価等) の分析と改善に向けての対応

- **教職員の育成(指導力・人間力の向上)** 学校運営構想にもとづく協働による人財育成 学年チーム担任制による絶え間のない0JT研修
- 服務規律の確保
 - ボトムアップ研修と風通しのよい職場環境作り 「できない」を大切にできる職場
- 働き方改革の推進 (3)
 - ICT, クラウド及び校務支援システムの有効活用 複数顧問交代制の徹底と教えない指導の充実